

令和 5 年度社会教育施設のあり方検討プロジェクトチームの設置について

令和 5 年 7 月

1. 目的

社会教育施設の集約及び整備についての町の考え方（案）をまとめるため、庁内組織横断のプロジェクトチームを設置する。

2. チーム編成方針

社会教育施設は用途が多岐に渡るため、その主たる用途ごとにプロジェクトチームのメンバーを編成する。

3. 設置チーム

令和 5 年度に設置するプロジェクトチームは、屋外体育施設（グラウンド等）について検討するチームとする。

なお今後、屋内体育施設（体育館等）、集会施設（公民館等）についても同様の考えでプロジェクトチームを編成する予定（編成時期は未定）。

4. 令和 5 年度編成メンバー

- 社会教育課（主管課、事務局）
- 学校教育課（小中学校グラウンド関係）
- 総 務 課（財産活用、防災・消防関係）
- 企画財政課（公共施設マネジメント、地域協働関係）
- 建 設 課（都市計画施設関係）

5. 具体的な検討内容

- 屋外体育施設の現状（建物の状態や利用者数、収支の状況等）認識
- 屋外体育施設の比較、選択肢の検討
- 屋外体育施設の屋外照明設備の集約及び整備の方針の検討
- 屋外体育施設の整備の優先順位付け

等

6. 今後の予定

- 7 月～ 施設の現状及び利用状況把握